

鬼に豆を蒔き終わると、年度末が気になってまいります、本年度も静言研のアンケートをお願いすることとなりました。お忙しいころと思いますが、よろしくお願いたします。

本年度も昨年同様Googleフォームで実施いたします。このアンケート項目一覧は、事前準備のためにお送りいたします。Googleフォームは2月中旬頃HPにアップし、2月末を締め切り日といたします。

会員の皆様の状況や気持ちを理解し、今後に生かしていくための大事なアンケートです。よろしくお願いたします。

このアンケートの回答者は、通級教室と支援学級の担当者会員のみとなります。今回は個人会員の実施を見送ります。

本年度末アンケート項目 一覧 <回答は教室・学級ごとに代表者がまとめて行ってください>

1	地区を選択してください。<東部・中部・西部>	カ テ ゴ リ ー
2	種類を選択してください。<通級教室・支援学級>	
3	学級名、教室名、個人名を記入してください。(例 ○○市立○○学校 ○○通級指導教室など会員必携に掲載したものを記述してください。)	
4	教室設置場所を選択してください。<校内・その他(記述)>	
5	指導対象を選択してください。<言語・小学校発達・幼児・難聴・中学発達・肢体不自由>	
6	担当行政を選択して下さい。<教育・福祉・個人・その他(記述)>	
7	担当者は何人ですか。(会員外の人数も含めます。数字のみ半角で入力してください。)	指 導 者 ・ 組 織
8	会員担当者の年齢を選択してください。<～29・30～39・40～49・50～59・60歳～>年齢・職名・通級経験年数の人数と整合するように入力してください。(1人目～10人目まで入力可能)	
9	会員担当者の職名を選んでください。<教諭・非常勤教諭・会計年度職員・その他(記述)>	
10	会員担当者の通級経験年数を選択してください。<1～3・4～6・7～9・10年目～(本年度から通級を担当している場合は1年目とする)>	
11	会員外も含め、勤務実態を記入してください。<(分掌の時間も含む)概ね勤務実態通り・やや超過・大幅に超過・>	
12	会員外も含め、勤務終了時刻を過ぎても通級指導のコマがある方は、そのコマ数と理由を記入して下さい。<記述>	
13	市町内の会員外も含めた通級教室延べ教室数をカテゴリー別に記入して下さい。<言語・小学校発達・幼児・難聴・中学発達・肢体不自由>(数字のみ半角で入力してください。)	
14	市町内の通級指導者のうち、非会員の人数をカテゴリー別に記入して下さい。<言語・小学校発達・幼児・難聴・中学発達・肢体不自由>(数字のみ半角で入力してください。)	
15	後継者育成の工夫がありましたら公的な工夫と会員の工夫に分けて記入して下さい。<記述>	
16	指導人数についてきます。年度末見込みで、退職も含めて正規に通級した人数の総数を記入してください。(数字のみ半角で入力してください。)	
17	指導人数についてきます。年度末見込みで、退職も含めて教育課程外として通級した人数の総数を記入してください。(数字のみ半角で入力してください。)	
18	指導者別の指導人数についてきます。年度末見込みで、教育課程外も含め、1人当たりの最大指導人数を記入してください。(数字のみ半角で入力してください。)	
19	4月の時点での待機児の人数を教えてください。(数字のみ半角で入力してください。)	
20	年齢別人数を教えてください。<1歳児・2歳児・3歳児・4歳児・5歳児・小1・小2・小3・小4・小5・小6・中1・中2・中3>(数字のみ半角で入力してください。)	
21	障害別人数を教えてください。<構音・吃音・言語発達遅滞・LD・ADHD・ASD・難聴・肢体不自由・その他(記述)>(複数入力可、数字のみ半角で入力してください。)	
22	指導している子の中で、発達障害を併せもっていると思われる人数を記入してください。(幼児・言語教室のみ、数字のみ半角で入力してください。)	
23	サテライト指導を実施していますか。選択して下さい。<実施・していない>	サ テ ラ イ ト 増 設
24	サテライト指導に対する担当者の意向を選択してください。<必要・どちらとも言えない・不要>	
25	サテライト指導の成果を記入してください。<記述>	
26	サテライト指導の課題を記入してください。<記述>	
27	他市町からの受け入れ人数を記入してください。(数字のみ半角で入力してください。)	
28	往復1時間以上の子の人数(数字のみ半角で入力してください。)	
29	往復1時間以上の子のうち、送迎困難で通級に結びつかなかった人数(数字のみ半角で入力してください。)	
30	静言研の地区講習会・検査技能講習会等の適当と思われる研修会の回数を教えてください。(定例研は除く、数字のみ半角で入力してください。)	研 修
31	希望される静言研での研修形式を記載してください。<従来の提案型・講演会型・話し合い型・参観型・事例研究型・ワークショップ等 記述、複数可>	
32	本年度、静言研以外で参加した研修があれば記入して下さい。<行政主催のもの・個人参加のものを分けて記述>	
33	研修に役立つ書籍等の紹介<記述>	
34	静言研への参加の扱いについて記入ください。<出張扱い・年休扱い等を記述。複雑で細かな規定がある場合は内容も記述>	
35	静言研会費の出どころ<予算あり・校内諸費・自費・その他(記述)>	
36	指導教室がICTを使える環境にありますか?<ICT環境にあり機材もある・ICT環境にあるが機材は私物・ICT環境にあるが使用していない・ICT環境にない>	
37	ICT活用例(機材・アプリ・教材・学び方ツール・遠隔地指導・オンライン指導・子ども操作用・研修用・情報交換用・連絡用等)があれば記入してください。<記述>	

38	言語と発達の両方の指導を経験している指導者の人数を記入して下さい。(小学校のみ記入、他は未記入。数字のみ半角で入力して下さい。)	ボーダー レス化
39	言語と発達の両方をノンカテゴリーで指導してみたい、またはしてもよい指導者の人数を記入して下さい。(小学校のみ記入、他は未記入。数字のみ半角で入力して下さい。)	
40	言語と発達の両方が同一校、同一市町に設置されていて良かったと思われることがあれば記入下さい。<記述>	就学支援
41	退級までの年数が市町で決まっていれば、その年数をお書き下さい。<記述>	
42	就学支援の問題点を教えてください。<記述>	進路
43	高校受験で合理的配慮に対する支援内容を記入してください。(中学発達のみ、他は未記入)<記述>	
44	高校での通級を希望する生徒数を記入してください。(中学校のみ、他は未記入、希望する・希望しないの人数を数字のみ半角で入力してください)	その他
45	その他、ご意見・困っていることがあれば何でも記入してください。<記述>	